

# 公益社団法人 日本重症心身障害福祉協会

## 平成30年度 事業計画書

### 1. 公益社団法人としての事業推進

公益社団法人日本重症心身障害福祉協会として、重症心身障害児者の福祉の向上に関する事業を行い、その家庭の福祉の増進に寄与することを目的として、公益事業を始めとした各事業の推進を図る。

さらに、重症心身障害児者に対する新たな福祉ニーズへの対応が求められていることから、利用者だけでなく在宅の重症心身障害児者及びその家族に対する支援の充実を一層推進することとする。

また、療養介護事業における重症心身障害者の日中活動を含む療育活動の質の向上が求められていることから、療養介護のガイドラインの作成並びに職員研修での実践活動の普及や研究をさらに推進し、全国の重症心身障害児者施設全体での取り組みが図られるようにする。

なお、医療的ケア児への支援の強化並びに各自治体における重症心身障害児者のコーディネーターの育成支援への取り組みを推進する。

### 2. 諸会議の開催

当協会の事業について、重要案件を審議し執行するため、次の会議を開催する。

#### (1) 総会（定時総会）

年1回 平成30年5月22日（火） 兵庫県神戸市

※必要に応じ、臨時の総会を開催する。

#### (2) 理事会

年2回以上随時

#### (3) 各種委員会の開催

必要に応じて次の各委員会を開催する。

① 医療問題検討委員会

② 福祉問題検討委員会 入所支援部会

〃 在宅支援部会

〃 実態調査部会

③ 学術委員会

④ 人材育成・研修委員会 職員研修部会

〃 専門看護師部会

⑤ 広報委員会

⑥ 特別委員会（療養介護のガイドライン作成特別委員会）

### 3. 日本重症心身障害福祉協会全国施設協議会等の開催

#### ①全国施設協議会

日本重症心身障害福祉協会全国施設協議会を厚生労働省、兵庫県、神戸市の後援を得て平成30年5月22日（火）、23日（水）の2日間、兵庫県神戸市において開催する。

本会議は、全国の重症心身障害児者施設の長、事務（局・部）長及び総看護師長等が参加し、重症心身障害児者の療育に関する調査研究並びに施設の運営上の諸問題及び従事職員の研修等について協議を行い、重症心身障害児者の療育の向上を図ることを目的に開催する。

#### ②東・西日本施設協議会

第45回東日本施設協議会を平成30年11月8日（木）、9日（金）の2日間、静岡県浜松市において、また、第39回西日本施設協議会を平成30年11月15日（木）、16日（金）の2日間、佐賀県鳥栖市において開催する。

本会議は、東・西日本ブロックにおける重症心身障害児者施設の運営上の諸問題及び重症心身障害児者の療育に関する情報交換・協議を行い、重症心身障害児者の療育の向上を図ることを目的に開催する。

### 4. 重症心身障害児者施策への対応

重症心身障害児者施設における諸課題に対し、医療問題検討委員会をはじめ各委員会の連携の基に対応を図る。

また、療養介護事業における重症心身障害者の日中活動を含む療育活動の質の向上が求められていることから、療養介護のガイドラインの作成並びに職員研修での実践活動の普及や研究をさらに推進し、全国の重症心身障害児者施設全体での取り組みが図られるようにする。

### 5. 全国重症心身障害児者施設職員研修会の実施

重症心身障害児者施設に勤務する職員をはじめとする研修対象者に、次の日程により研修を行い、その資質の向上を図る。

#### (1) 看護師コース

平成30年9月12日(水)～14日(金) 大阪府大阪市

#### (2) 栄養士・調理師コース

平成30年10月17日(水)～19日(金) 大阪府大阪市

#### (3) 看護管理研究会コース

平成30年10月31日(水)～11月2日(金) 茨城県水戸市

#### (4) 医療技術管理コース

平成30年11月21日(水)～23日(金) 大阪府大阪市

#### (5) 保育士・児童指導員等（療育職員）コース

- 平成30年12月5日(水)～7日(金) 大阪府大阪市  
(6) 施設管理研究会コース  
平成31年1月23日(水)～25日(金) 大阪府大阪市

6. 第29回重症心身障害療育学会学術集会の開催

重症児施設療育研究大会を平成17年度から重症心身障害療育学会に改めて開催している。第29回重症心身障害療育学会学術集会を厚生労働省、和歌山県、和歌山市、読売光と愛の事業団等の後援(予定)を得て、平成29年10月4日(木)、5日(金)の2日間、和歌山県和歌山市において開催する。

7. 在宅重症心身障害児者の支援者育成事業

医療的ケア児への支援の強化並びに各自治体における重症心身障害児者のコーディネーター育成支援への取り組みを推進する。

8. 重症心身障害児者施設永年勤続者の表彰

重症心身障害児者施設に勤務する10年以上の永年勤続者を表彰する。  
定時総会開催時に行う永年勤続者表彰式において表彰する。

9. 日本重症心身障害福祉協会認定重症心身障害看護師制度の充実と認定重症心身障害看護師合格者の認定書の授与

平成24年度から重症心身障害看護の質の向上、認知度のアップ、看護師の確保と育成に繋げ、重症心身障害児者とその関係者に適切な看護を提供し、重症心身障害児者のより良い生活・生涯に寄与することを目的として、日本重症心身障害福祉協会認定重症心身障害看護師制度を実施し、認定重症心身障害看護師合格者に認定書を授与してきたところであり、今後とも制度の充実を図り実施する。

なお、認定後5年を経過する者を対象に認定更新を実施する。

10. 全国重症心身障害児者施設実態調査の実施

本調査は、公法人立の当協会会員の重症心身障害児者施設の利用者を対象とし、療育の向上に資するため毎年実施しているが、平成30年4月1日現在での施設等の実態を調査する。

また、個人チェックリストについても、引き続き調査を実施する。

11. 超重症児(者)、準超重症児(者)の実態調査の実施

平成30年度においても、超重症児(者)及び準超重症児(者)の実態調査を例年に準じ実施する。

12. 関係機関及び関係団体との連絡、連携の強化

関係機関との連携を密にして円滑な協会運営を図る。また、関係団体相互の連絡を密にして重症心身障害児者の療育に関する理解を深めて、相互の連携強化を図る。

特に、独立行政法人国立病院機構国立重症心身障害協議会と連携を図るため連絡会議を開催する。

### 1 3. 広報紙の発行

広報紙「重症児とともに」を発行し、関係者及び関係機関等へ紙媒体で配布するとともにホームページに掲載する。